

平成 29 年度事業報告書

1. 事業の概要

当財団では、公益法人制度の改革に伴い、平成 25 年 7 月 1 日に移行登記を完了して、一般財団法人川合京都仏教美術財団として新たな第一歩を踏み出しました。それまでの 24 年間の財団法人川合芳次郎記念京都仏教美術保存財団の実績を継承し、新しい定款に基づいて、京都府内の貴重な文化財の保存修理に対する助成金の交付と、財団が所有する歴史遺産の良好な保存管理、調査、公開などの事業を進め、文化財所有者に対する援助や関係諸機関への協力などを通じて、今後も京都府内の文化財保護事業に一定の役割を果たして参ります。

平成 29 年度にあっても、当財団の持つ社会的責務を果たすべく、引き続きこうした事業を継続し、充実させることに尽して参りました。

2. 会議の開催

(1) 平成 29 年度第 1 回理事会の開催

日 時	平成 29 年 5 月 22 日(月) 午後 3 時から
場 所	法輪院会議室
出 席	理事 3 名、監事 1 名
議 題	・平成 28 年度に係る事業報告及び計算書類について ・平成 28 年度に係る公益目的支出計画実施報告書について ・平成 29 年度第 1 回評議員会の招集の決定について *代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

(2) 平成 29 年度第 1 回評議員会の開催

日 時	平成 29 年 6 月 15 日(木) 午後 3 時から
場 所	法輪院会議室
出 席	評議員 4 名、監事 1 名、理事 2 名
議 題	・議事録署名人の選任について ・平成 28 年度に係る計算書類の承認について ・評議員の任期満了に伴う選任について ・理事の選任について ・評議員会会長の選任について *平成 28 年度に係る事業報告について *平成 28 年度に係る公益目的支出計画実施報告書について

(3) 平成 29 年度第 2 回理事会の開催

- 日 時 平成 30 年 3 月 29 日(木) 午後 3 時から
場 所 法輪院会議室
出 席 理事 6 名、監事 1 名
議 題 ・平成 30 年度に係る事業計画及び予算の承認について
・平成 29 年度の修理助成金交付について
・修理助成の対象に新たに「京都府暫定登録文化財」を加えること、及びそれに
伴い「助成金交付要綱」を一部変更することについて
*代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

3. 事業関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書

◇「平成 28 年度に係る公益目的支出計画実施報告書」の提出(平成 29 年 6 月 27 日付け/電子申請)

(2) 文化財修理助成事業

1) 平成 29 年度文化財修理助成金の予算

目安として、9 件、2,700,000 円を計上しました。

2) 助成金申請者募集の活動について

当財団のホームページに「平成 29 年度の文化財修理助成金の申請を受け付けています」という記事を掲載して応募を呼びかけました(平成 29 年 11 月 17 日掲載)

3) 助成金事業修理状況調査会

平成 29 年度は 9 件の申請がありました。3 月 19 日に理事 3 名が参加して修理状況の調査を実施しました。うち 7 件については文化財保存修理所(京都国立博物館内)の 4 業者の作業場で、他の 2 件は所蔵寺院で担当者から説明を受けて、いずれも順調に進められていることを確認しました。

4) 平成 29 年度文化財修理助成金交付内容の確定

事務局による交付申請書の精査と理事による修理状況の調査に基づき、理事会の議決を経て、申請のあった 9 件のいずれも「助成相当」と判断し、平成 29 年度の助成を、以下の 9 件、2,460,000 円と確定しました。

1. 重要文化財	「私家集」のうち 11 帖、「歌書類」のうち 1 帖	300,000 円
2. 京都府指定文化財	「報恩寺本堂障壁画」のうち 8 面	140,000 円
3. 重要文化財	「木額・柱聯・榜牌」のうち 聯 4 対	300,000 円
4. 重要文化財	「妙顕寺文書」のうち 常用函文書	300,000 円
5. 重要文化財	「八瀬童子関係資料」のうち 文書・記録類 18 点	290,000 円
6. 京都市指定文化財	「紙本金地著色 車争図」6 曲 1 双	300,000 円
7. 京都府指定文化財	「籠神社文書」のうち 文書 1 巻、検地帳 2 冊	300,000 円
8. 京都府指定文化財	「玄圃霊三関係資料」のうち 冊子本 3 冊	230,000 円
9. 京都市指定文化財	「絹本著色 足利義輝像」1 幅	300,000 円

5)平成 29 年度文化財修理助成金の支払い

各申請者に対する支払い(9 件、合計 2,460,000 円)は4月15日に完了しました。

(3) 情報公開について

◇ホームページ関連－公益財団法人 京都高度技術研究所 (ASTEM)

- ①「情報の公開－開示」の更新(「事業計画書(平成 28 年度)」及び「収支予算書(平成 28 年度)」を削除し、「事業計画書(平成 29 年度)」及び「収支予算書(平成 29 年度)」に更新／4月10日)
- ②「情報の公開－公告」の更新(「貸借対照表(平成 28 年度)」を追加／7月3日)
- ③「情報の公開－開示」の更新(「事業報告書(平成 28 年度)」を追加／同上)
- ④「助成の実績」の更新(「これまでの助成実績」に平成 28 年度分を入れて更新／同上)
- ⑤「助成の実績」の更新(「過去 5 年間の実績」の平成 23 年度分を削除し、平成 28 年度分を追加／同上)
- ⑥「川合京都仏教美術財団役員名簿」を更新(同上)
- ⑦「お知らせ」のうち「2017.03.13 観音像の写真を取り替えました」を削除／10月2日
- ⑧「お知らせ」更新(「平成 29 年度の旧燈明寺収蔵庫の公開について」を掲載／同上)
- ⑨「木造天部合体立像」の写真を差し替え／同上
- ⑩「お知らせ」更新(「2017.10.02 平成 29 年度の旧燈明寺収蔵庫の公開について」を削除し、「平成 29 年度の旧燈明寺収蔵庫の公開が終了しました」を掲載／11月17日)
- ⑪「お知らせ」更新(「平成 29 年度の文化財修理助成金の申請を受け付けています」を追加／同上)
- ⑫「お知らせ」のうち「2017.11.17 平成 29 年度の旧燈明寺収蔵庫の公開が終了しました」と「2017.11.17 平成 29 年度の文化財修理助成金の申請を受け付けています」)を削除／3月14日

(4) 文化遺産の保存活用等

◇木津川市加茂町所在の遺跡地関連

1)維持管理

- ①旧燈明寺境内の危険木の伐採と枝払い(4月18日～20日)
- ②旧燈明寺境内地の草刈り(第1回／5月20日)
- ③旧燈明寺庫裏の破損樋の修理(6月5日)
- ④旧燈明寺境内地の草刈り(第2回／8月23日)
- ⑤旧燈明寺境内地の庭木の剪定及び周辺の市道の樹木の枝払いの実施(9月14日)
- ⑥旧燈明寺収蔵庫の耐震診断作業の実施(9月14日)
- ⑦旧燈明寺境内地の草刈り(第3回／10月14日)
- ⑧旧燈明寺庫裏及び事務所の煙感知器の交換(11月2日)
- ⑨旧燈明寺収蔵庫軒先面戸塗り替え工事の実施(平成 30 年 2 月 23 日)

2)文化財の活用

①収蔵庫の公開等

木津川市観光協会の「京都府木津川市 2017 秋の社寺秘宝・秘仏特別開扉－お茶の里に息づく美しき仏たち」に協賛して、平成 29 年度も4日間の公開としました。

- ◇公開期間 平成 28 年 11 月 2 日(木)～11 月 5 日(日)
- ◇公開内容
- ・木造千手観音立像／木造十一面観音立像／木造不空羂索観音立像
木造聖観音立像／木造馬頭観音立像 (以上、鎌倉時代)
 - ・木造合体天部立像 2 点 (鎌倉時代)
 - ・旧本堂所用斗／「東明寺」銘軒丸瓦 (室町時代)
 - ・庫裏棟札、庫裏修理棟札、土蔵棟札、鬼瓦(土蔵用) (以上、江戸時代)
 - ・南山城三十三所観音霊場額(天保 7 年) / 「藤堂藩黒印状写」(江戸時代)／「燈明寺境内絵図」(明治 37 年)
- ◇来場者数 11 月 2 日(木)－150 名、11 月 3 日(金・祝)－236 名、
4 日(土)－189 名、5 日(日)－113 名
合計 688 名
- ◇監視・案内業務の委託 公開期間中の監視及び案内等の業務を地元の N P O 法人「ふるさと案内・かも」に委託しました。
- ◇周知について 木津川市観光協会発行のパンフレット及び当財団のホームページに掲載して周知に努めました。

②臨時の収蔵庫公開

- ◇6 月 9 日 生駒市の生涯学習グループ「あゆみの会」一行 45 名(「清流・木津川が育んだ加茂盆地を訪ねる」をテーマとして)

4. 資金運用

- ◇当年度における資金運用は前年度と変わりはなく、新たな購入等はありませんでした。